



ITUAJより

編集後記

2021年9月号で日本ITU協会の創立50周年を記念してから、早いもので1年たちました。新たな50年に向けて、皆様にお喜びいただけるITUジャーナルになるよう努めてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本号特集は、2022年3月のWTSA-20で日本から選出された議長・副議長の皆様に、紙面インタビューの形で、抱負を述べていただきました。

過去2年は多くがオンラインで行われたITUの会合も、少しずつリアルな会議場に戻ってきていますが、オンライン参加もあるハイブリッド型の会合での議長・副議長のお仕事には、また新たなご苦労もありませんのではと思われまます。

インタビューでは、ポストコロナの研究グループ活動についても考えを伺っています。

議長・副議長の皆様には、お忙しいところお時間を割いていただき、ありがとうございました。

これからの一層のご活躍をお祈りしております。

ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら https://www.ituaj.jp/?page_id=793

編集委員

委員長	亀山 渉	早稲田大学
委員	菅田 洋一	総務省 国際戦略局
〃	山口 大輔	総務省 国際戦略局
〃	石川 幸恵	総務省 国際戦略局
〃	竹内 謹治	総務省 総合通信基盤局
〃	中川 拓哉	国立研究開発法人情報通信研究機構
〃	荒木 則幸	日本電信電話株式会社
〃	中山 智美	KDDI株式会社
〃	福本 史郎	ソフトバンク株式会社
〃	陶山 桃子	日本放送協会
〃	新井 勇太	一般社団法人日本民間放送連盟
〃	菰田 正樹	通信電線線材協会
〃	中兼 晴香	パナソニックオペレーショナルエクセレンス株式会社
〃	牧野 真也	三菱電機株式会社
〃	長谷川一知	富士通株式会社
〃	飯村 優子	ソニーグループ株式会社
〃	神保 光子	日本電気株式会社
〃	中平 佳裕	沖電気工業株式会社
〃	小川 健一	株式会社日立製作所
〃	吉野 絵美	一般社団法人情報通信技術委員会
〃	市川 麻里	一般社団法人電波産業会
顧問	齊藤 忠夫	一般社団法人ICT-ISAC
〃	橋本 明	株式会社NTTドコモ
〃	田中 良明	早稲田大学

編集委員より

放送の歴史を振り返って



一般社団法人日本民間放送連盟

あらい ゆうた
新井 勇太

つい先日編集委員を拝命し、このたび初めて筆をとることとなりました。今回は、私が身を置いている放送業界の歴史を技術の側面から振り返りつつ、感じたことを書きたいと思います。

私は民間放送に関わる仕事に就いて数年、放送技術に関わる業務に関しては携わってまだ数か月程度の若輩者ですが、一方で民間放送は昨年(2021年)、70周年を迎えました。昨年に民放連が発行した『民間放送70年史』でその歴史を振り返ってみると、放送は、その時々で新しい技術を取り込んで高度化・多様化が進み、成長し続けてきたことが分かります。1960～1970年代にはカラーテレビやFM放送が開始・普及し、1980～1990年代には、BSやCS放送が始まりました。2000年代に入ると、地上テレビ放送のアナログからデジタルへの移行が進んだことで、映像・音声が高品質になったほか、データや字幕の本格的な提供が可能となりました。2010年代には、新4K・8K衛星放送も始まり、映像のさらなる高品質化が進みました。

このように、放送はその歴史の中で技術の発展とともに着実に成長を続け、多くの人々が視聴・聴取するメディアとなりました。その一方、この10～20年で情報通信技術が急速に発展し、インターネットメディアが台頭したことで、放送は人々にとって必ずしも唯一のメディアというわけではなくなり、数多く存在する選択肢(メディア)の一つに変わってきたように感じています。ネットメディアがいまだに成長を続けている中、民放は今まさに、岐路に立たされているのではないのでしょうか。民間放送が、放送法に規定されているような、「健全な民主主義の発達に資する」ものとして70年にわたり存在し続けることができた一つの理由は、その時々最新の技術を取り入れて人々の期待に応えてきた、先人たちの尽力によるものだと考えています。私もこの業界の発展に少しでも貢献できるよう、身を引き締めて頑張っていきたいと思います。

ITUジャーナル

Vol.52 No.9 2022年9月1日発行/毎月1回1日発行

発行人 山川 鉄郎

一般財団法人日本ITU協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11

BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 岸本淳一、石田直子、清水万里子

編集協力 株式会社クリエイト・クルーズ

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会